|  |
| --- |
|  |
| 第41回（2025年度） | マツダ研究助成申請書（本文）－科学技術振興関係－（審査にはモノクロコピーを使用します。本文へのカラー写真・図の挿入にはご注意ください） |
|  |
|  研究目的 （この助成金で、何をどこまで明白にしようとするか、わかるように記入してください） |
|  |
|  研究の必要性 （この研究の意義、価値、必要性について記入してください） |
|  |
|  この研究の特徴、独創性、先進性について |
|  |
|  研究実施計画の大要 | ・この助成金で、研究目的を達成するための研究計画、方法を具体的に箇条書で記入してください・研究分担者相互の関係についてもわかるように配慮してください・計画の記入内容に応じ、各年度の記入枠を、適宜拡大縮小してください。 |
| （第1年度） |
| （第2年度） |
| この研究に関連する国内及び国外における研究状況 （申請者以外） |
|  |
|  本申請課題に関する従来の研究の経過（申請者） |
|  |
|  共同研究者 |
| フリガナ氏名(年令/本年4月1日現在)　所属機関・部局、職　　　　　　最終学歴　　　　　　　　　　学位　　　 　専門 |
|  |
| その他参考となる事項 | ・受賞歴、本申請課題に関連する特許、研究履歴、その他参考となる事項をご記入ください・参考となる簡単な図や、アイデアを視覚的に説明するポンチ絵等の記入にご利用ください・記入欄不足の場合は次ページ１枚を追加してください。 |
|  |
| 助成申請金額　(総額：100万円で申請してください)  | 助成期間 | ［　　］年 |
| 総　額 | 使　　途　　内　　訳 |
| 設備備品費 | 消耗品費 | 旅　　費 | 謝　　金 | そ　の　他 |
| 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 1,000 |  |  |  |  |  |
|  |
|  | （注）１．助成金受領後、大幅な変更が生じた場合、あらかじめ本財団の承諾を得ていただきます |
|  | ２．原則として、この研究助成金で購入した機器類は、所属機関に寄付していただきます |
|  |
| 　設備備品費の明細　　（内訳がわかるように記入してください） |
| 品　　　名 | 仕　　様 | 数量 | 金　額（千円） | 使用する研究者および設置場所 |
|
| （製造会社名・型・性能） |
|  |  |  |  |  |
|  |
| 研究資金獲得状況欄国（文部科学省ほか）､財団法人､独立行政法人等からの助成実績（年度、研究課題、助成金額、助成母体名等）この研究に限らず､過去3年間（2021年4月以降）に､政府機関､財団法人等から申請者が受けた助成を､研究代表者と共同研究者との立場を区別し、漏れなく記載してください。 |
| （1）過去３年間の研究資金獲得状況欄（終了分） |
| （2）現在継続中（内定を含む）の研究資金獲得状況欄 |
|  |
|  |  |
| 　研究業績・成果 | ・申請者の過去５ヵ年間の主要な論文・著書をこのページ内に記載してください。・本申請課題に関連する論文名の前に○印をつけてください。 |
| 本申請課題に関連する論文（○印） | 著者名(全員) | 発表論文名・著書名 |
| ・著者名(連名者)、論文の表題、著書名/掲載刊行誌名、Vol.巻数、No.号数（発行年）、ページの項目順に記載してください。・申請者名および共同研究者にアンダーラインを引いてください。・責任著者（Corresponding author）がいる場合は著者名の右肩に「＊」を付けてください。・論文/著書は新しいものから順に記入し、このページの追加は1枚までとしてください。・記入例（英文例・和文例）は、用済み後削除し、申請事項の記入欄としてお使いください。 |
| ○ | (英文例)M.Tabata, T.Tanaka, K.Narahara, S.Toshiyama, E.Tomita, Ion Current Measurement in a Homogeneous Charge Compression Ignition EngineInt. J. Engine Res. Vol.6 （2021）, p.453-463 |
|  | (和文例) |
| ○ | 山本初雄，田中次男，佐藤光良，中村史朗，渡部伍隆， 水素燃焼機関における予混合火炎伝播挙動解析，日本機械学会論文集B編，第72巻，第724（2021），p.3184-3192 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |